



平成 23 年 2 月 14 日  
朝日生命保険相互会社

## 平成 22 年度第 3 四半期報告

朝日生命保険相互会社(社長 佐藤 美樹)の平成 22 年度第 3 四半期の業績は添付のとおりです。

※資料中、「第 3 四半期累計期間」は「4 月 1 日～12 月 31 日」を、「第 3 四半期会計期間」は「10 月 1 日～12 月 31 日」を表しております。

<目 次>

1. 主要業績	.....	1 頁
2. 資産運用の実績 (一般勘定)	.....	3 頁
3. 四半期貸借対照表	.....	8 頁
4. 四半期損益計算書	.....	9 頁
5. 経常利益等の明細 (基礎利益)	.....	1 1 頁
6. ソルベンシー・マージン比率	.....	1 2 頁
7. 特別勘定の状況	.....	1 3 頁
8. 保険会社及びその子会社等の状況	.....	1 4 頁
(参考) 第 3 四半期会計期間の業績	.....	2 0 頁

# 1. 主要業績

## (1) 保有契約高及び新契約高

### ・保有契約高

区 分	平成22年度第3四半期会計期間末				(単位:千件、億円、%)		平成21年度末	
	件数	前年度末比	金額		件数	金額		
				前年度末比				
個人保険	7,535	98.9	316,522	93.5	7,621	338,647		
個人年金保険	639	101.0	33,068	98.3	633	33,624		
団体保険	-	-	15,789	107.9	-	14,638		
団体年金保険	-	-	491	82.1	-	599		

- (注) 1. 個人年金保険については、年金支払開始前契約の年金支払開始時における年金原資と年金支払開始後契約の責任準備金を合計したものです。  
 2. 団体年金保険については、責任準備金の金額です。  
 3. 平成13年度より発売した「保険王」(保険王プラスを含む)は、単体商品ごとの件数を記載しています。

### ・新契約高

区 分	平成21年度第3四半期累計期間				(単位:千件、億円、%)							平成22年度第3四半期累計期間			
	件数	金額			件数	前年同期比	金額			件数	前年同期比	金額			
		新契約	転換による純増加				新契約	転換による純増加							
個人保険	801	6,516	8,403	△1,886	777	97.0	5,573	85.5	7,660	△2,086					
個人年金保険	22	721	819	△98	27	121.0	869	120.4	1,020	△151					
団体保険	-	31	31	-	-	-	18	57.3	18	-					
団体年金保険	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					

- (注) 1. 件数は、新契約に転換後契約を加えた数値です。  
 2. 新契約・転換による純増加の個人年金保険の金額は年金支払開始時における年金原資です。  
 3. 平成13年度より発売した「保険王」(保険王プラスを含む)は、単体商品ごとの件数を記載しています。

## (2)年換算保険料

### ・保有契約

(単位:億円、%)

区 分	平成22年度 第3四半期 会計期間末		平成21年度末
		前年度 末比	
個人保険	4,298	96.4	4,458
個人年金保険	1,481	105.3	1,407
合計	5,780	98.5	5,866
うち第三分野	1,641	100.4	1,635

### ・新契約

(単位:億円、%)

区 分	平成21年度 第3四半期 累計期間	平成22年度 第3四半期 累計期間	
			前年同期比
個人保険	186	177	95.5
個人年金保険	57	95	165.4
合計	243	273	112.0
うち第三分野	114	101	88.8

- (注) 1. 年換算保険料とは、1回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、1年あたりの保険料に換算した金額です(一時払契約等は、保険料を保険期間で除した金額)。  
 2. うち第三分野については、医療保障給付(入院給付、手術給付等)、生前給付保障給付(特定疾病給付、介護給付等)、保険料払込免除給付(障害を事由とするものは除く。特定疾病罹患、介護等を事由とするものを含む)等に該当する部分の年換算保険料を計上しています。

## 2. 資産運用の実績(一般勘定)

### (1) 資産の構成

(単位:百万円、%)

区 分	平成22年度 第3四半期会計期間末		平成21年度末	
	金 額	占 率	金 額	占 率
現預金・コールローン	120,714	2.2	110,839	2.0
買現先勘定	-	-	-	-
債券貸借取引支払保証金	-	-	-	-
買入金銭債権	88,218	1.6	92,515	1.6
商品有価証券	-	-	-	-
金銭の信託	10	0.0	10	0.0
有価証券	3,899,885	69.7	3,853,774	68.3
公社債	2,631,764	47.0	2,531,312	44.9
株式	299,236	5.3	332,594	5.9
外国証券	881,757	15.8	838,918	14.9
公社債	634,207	11.3	590,127	10.5
株式等	247,549	4.4	248,791	4.4
その他の証券	87,127	1.6	150,949	2.7
貸付金	908,364	16.2	999,745	17.7
保険約款貸付	131,264	2.3	143,024	2.5
一般貸付	777,099	13.9	856,721	15.2
不動産	450,733	8.1	457,113	8.1
繰延税金資産	53,217	1.0	52,855	0.9
その他	77,496	1.4	80,028	1.4
貸倒引当金	△880	△0.0	△7,771	△0.1
一般勘定資産計	5,597,758	100.0	5,639,110	100.0
うち外貨建資産	385,146	6.9	309,645	5.5

(注)「不動産」については土地・建物・建設仮勘定を合計した金額を計上しております。

## (2) 資産運用関係収益

(単位:百万円)

区 分	平成21年度 第3四半期累計期間	平成22年度 第3四半期累計期間
利息および配当金等収入	89,083	87,037
預貯金利息	1	1
有価証券利息・配当金	54,525	55,919
貸付金利息	17,540	15,649
不動産賃貸料	14,947	13,458
その他利息配当金	2,068	2,009
商品有価証券運用益	-	-
金銭の信託運用益	0	0
売買目的有価証券運用益	685	-
有価証券売却益	19,062	50,493
国債等債券売却益	4,315	36,993
株式等売却益	14,701	12,059
外国証券売却益	44	1,440
その他	-	-
有価証券償還益	-	-
金融派生商品収益	-	-
為替差益	51	-
その他運用収益	5,531	5,146
合 計	114,413	142,677

## (3) 資産運用関係費用

(単位:百万円)

区 分	平成21年度 第3四半期累計期間	平成22年度 第3四半期累計期間
支払利息	1,993	1,839
商品有価証券運用損	-	-
金銭の信託運用損	-	-
売買目的有価証券運用損	-	-
有価証券売却損	466	11,216
国債等債券売却損	-	-
株式等売却損	137	9,130
外国証券売却損	329	2,085
その他	-	-
有価証券評価損	16,024	3,438
国債等債券評価損	-	-
株式等評価損	16,004	3,438
外国証券評価損	19	-
その他	-	-
有価証券償還損	-	-
金融派生商品費用	12,218	2,519
為替差損	-	301
貸倒引当金繰入額	-	1,368
貸付金償却	0	0
賃貸用不動産等減価償却費	4,316	4,287
その他運用費用	8,622	8,020
合 計	43,644	32,993

## (4) 有価証券の時価情報(売買目的有価証券以外の有価証券のうち時価のあるもの)

(単位:百万円)

区 分	平成22年度第3四半期会計期間末					平成21年度末				
	帳簿価額	時価	差 損 益			帳簿価額	時価	差 損 益		
				差益	差損				差益	差損
満期保有目的の債券	395,335	408,109	12,774	16,209	△3,435	445,874	450,789	4,915	9,505	△4,589
責任準備金対応債券	2,127,087	2,194,301	67,213	67,493	△279	1,967,875	2,005,786	37,910	41,582	△3,671
子会社・関連会社株式	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他有価証券	1,298,517	1,258,950	△39,566	40,308	△79,875	1,334,240	1,325,533	△8,707	63,407	△72,115
公社債	392,505	400,050	7,544	8,149	△604	428,272	434,402	6,130	6,746	△616
株式	289,506	280,482	△9,024	28,762	△37,786	308,238	313,565	5,327	39,866	△34,538
外国証券	517,432	481,835	△35,596	1,418	△37,015	448,855	417,397	△31,458	1,749	△33,208
公社債	447,232	422,262	△24,969	1,184	△26,153	378,467	356,584	△21,882	1,593	△23,476
株式等	70,200	59,572	△10,627	234	△10,861	70,388	60,813	△9,575	156	△9,731
その他の証券	89,072	87,127	△1,945	1,977	△3,922	138,874	150,949	12,075	15,045	△2,970
買入金銭債権	10,000	9,455	△545	-	△545	10,000	9,218	△782	-	△782
譲渡性預金	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合 計	3,820,939	3,861,360	40,421	124,011	△83,590	3,747,991	3,782,109	34,118	114,495	△80,376
公社債	2,624,219	2,703,259	79,040	81,120	△2,080	2,525,182	2,571,750	46,568	50,378	△3,809
株式	289,506	280,482	△9,024	28,762	△37,786	308,238	313,565	5,327	39,866	△34,538
外国証券	729,377	698,595	△30,781	8,383	△39,164	682,399	652,290	△30,108	7,817	△37,926
公社債	659,177	639,022	△20,154	8,148	△28,303	612,010	591,477	△20,532	7,661	△28,194
株式等	70,200	59,572	△10,627	234	△10,861	70,388	60,813	△9,575	156	△9,731
その他の証券	89,072	87,127	△1,945	1,977	△3,922	138,874	150,949	12,075	15,045	△2,970
買入金銭債権	88,763	91,895	3,132	3,767	△635	93,297	93,552	255	1,387	△1,131
譲渡性預金	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(注) 本表には、金融商品取引法上の有価証券として取り扱うことが適当と認められるもの等を含んでいます。

・時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券の帳簿価額は以下のとおりです。

(単位:百万円)

区 分	平成22年度 第3四半期会計期間末	平成21年度末
満期保有目的の債券	-	-
非上場外国債券	-	-
その他	-	-
責任準備金対応債券	-	-
子会社・関連会社株式	5,443	5,443
その他有価証券	201,290	201,566
非上場国内株式(店頭売買株式を除く)	13,310	13,585
非上場外国株式(店頭売買株式を除く)	178,480	178,480
非上場外国債券	-	-
その他	9,500	9,500
合 計	206,734	207,009

<参考>時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券のうち、外国証券について為替を評価し、それ以外の時価を帳簿価額として、時価のある有価証券と合算した場合の時価情報は以下のとおりです。

(単位:百万円)

区 分	平成22年度第3四半期会計期間末				
	帳簿価額	時価	差 損 益		
			差益	差損	
満期保有目的の債券	395,335	408,109	12,774	16,209	△3,435
責任準備金対応債券	2,127,087	2,194,301	67,213	67,493	△279
子会社・関連会社株式	5,443	5,443	-	-	-
その他有価証券	1,499,808	1,460,237	△39,570	40,308	△79,878
公社債	392,505	400,050	7,544	8,149	△604
株式	302,817	293,792	△9,024	28,762	△37,786
外国証券	705,412	669,812	△35,600	1,418	△37,019
公社債	447,232	422,262	△24,969	1,184	△26,153
株式等	258,180	247,549	△10,630	234	△10,865
その他の証券	89,072	87,127	△1,945	1,977	△3,922
買入金銭債権	10,000	9,455	△545	-	△545
譲渡性預金	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-
合 計	4,027,673	4,068,091	40,417	124,011	△83,593
公社債	2,624,219	2,703,259	79,040	81,120	△2,080
株式	308,260	299,236	△9,024	28,762	△37,786
外国証券	917,357	886,572	△30,785	8,383	△39,168
公社債	659,177	639,022	△20,154	8,148	△28,303
株式等	258,180	247,549	△10,630	234	△10,865
その他の証券	89,072	87,127	△1,945	1,977	△3,922
買入金銭債権	88,763	91,895	3,132	3,767	△635
譲渡性預金	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-

平成21年度末				
帳簿価額	時価	差 損 益		
		差益	差損	
445,874	450,789	4,915	9,505	△4,589
1,967,875	2,005,786	37,910	41,582	△3,671
5,443	5,443	-	-	-
1,535,806	1,527,096	△8,710	63,407	△72,118
428,272	434,402	6,130	6,746	△616
321,823	327,150	5,327	39,866	△34,538
636,836	605,375	△31,460	1,749	△33,210
378,467	356,584	△21,882	1,593	△23,476
258,369	248,791	△9,578	156	△9,734
138,874	150,949	12,075	15,045	△2,970
10,000	9,218	△782	-	△782
-	-	-	-	-
-	-	-	-	-
3,955,000	3,989,116	34,115	114,495	△80,379
2,525,182	2,571,750	46,568	50,378	△3,809
327,266	332,594	5,327	39,866	△34,538
870,379	840,269	△30,110	7,817	△37,928
612,010	591,477	△20,532	7,661	△28,194
258,369	248,791	△9,578	156	△9,734
138,874	150,949	12,075	15,045	△2,970
93,297	93,552	255	1,387	△1,131
-	-	-	-	-
-	-	-	-	-

(注) 本表には、金融商品取引法上の有価証券として取り扱うことが適当と認められるもの等を含んでいます。

(5) 金銭の信託の時価情報

(単位:百万円)

区 分	平成22年度第3四半期会計期間末				
	貸借対照表 計上額	時価	差 損 益		
			差益	差損	
金銭の信託	10	10	-	-	-

平成21年度末				
貸借対照表 計上額	時価	差 損 益		
		差益	差損	
10	10	-	-	-

・運用目的の金銭の信託はありません。

・満期保有目的、責任準備金対応、その他の金銭の信託

(単位:百万円)

区 分	平成22年度第3四半期会計期間末				
	帳簿価額	時価	差 損 益		
			差益	差損	
満期保有目的の金銭の信託	-	-	-	-	-
責任準備金対応の金銭の信託	-	-	-	-	-
その他の金銭の信託	10	10	-	-	-

平成21年度末				
帳簿価額	時価	差 損 益		
		差益	差損	
-	-	-	-	-
-	-	-	-	-
10	10	-	-	-



### 3. 四半期貸借対照表

(単位:百万円)

科目	期別	平成22年度	平成21年度末
		第3四半期会計期間末 (平成22年12月31日現在)	要約貸借対照表 (平成22年3月31日現在)
		金額	金額
(資産の部)			
現金および預貯金		29,252	30,952
コール口債権		92,000	80,000
買入金銭の信託		88,218	92,515
有価証券		10	10
(うち国債)		3,926,616	3,882,504
(うち地方債)		(2,030,767)	(1,927,013)
(うち社債)		(82,032)	(84,562)
(うち株式)		(531,495)	(533,326)
(うち外国証券)		(306,429)	(340,447)
貸付金		(888,763)	(846,205)
貸付金		908,364	999,745
保険約款		131,264	143,024
一般貸付		777,099	856,721
有形固定資産		455,167	462,095
無形固定資産		30,111	31,534
繰上償還金		—	2
繰上償還金		42,980	43,609
繰上償還金		53,217	52,855
繰上償還金		63	69
繰上償還金		△880	△7,771
資産の部合計		5,625,121	5,668,122

(単位:百万円)

科目	期別	平成22年度	平成21年度末
		第3四半期会計期間末 (平成22年12月31日現在)	要約貸借対照表 (平成22年3月31日現在)
		金額	金額
(負債の部)			
保険契約準備金		5,234,009	5,263,151
支払準備金		37,663	40,014
責任準備金		5,126,218	5,149,242
社員配当準備金		70,127	73,894
再保の他負債		—	17
繰上償還金		135,683	129,193
繰上償還金		14,329	47
繰上償還金		1,280	1,361
繰上償還金		244	—
繰上償還金		119,829	127,785
退職給付引当金		47,510	49,444
再評価に係る繰上償還金		5,190	3,780
支払準備金		27,934	28,391
繰上償還金		63	69
負債の部合計		5,450,392	5,474,046
(純資産の部)			
基再評価積立金		166,000	166,000
剰余金		281	281
損失てん補準備金		84,723	72,775
その他の剰余金		53	—
基金償却準備金		84,670	72,775
四半期末処分剰余金		140,000	130,000
(△は四半期末処理損失)		△55,329	*1 △57,224
基金等合計		251,005	239,057
その他の有価証券評価差額金		△29,140	1,357
土地再評価差額金		△47,136	△46,338
評価・換算差額等合計		△76,277	△44,981
純資産の部合計		174,728	194,076
負債および純資産の部合計		5,625,121	5,668,122

\*1 平成21年度末要約貸借対照表の四半期末処理損失は、当期末処理損失を示しています。

#### 4. 四半期損益計算書

(単位:百万円)

科目	期別	平成21年度 第3四半期累計期間 平成21年4月1日から 平成21年12月31日まで	平成22年度 第3四半期累計期間 平成22年4月1日から 平成22年12月31日まで
		金額	金額
経常収益		578,589	571,639
保険料等収入		382,944	388,144
（うち保険料）	(	382,894)	( 388,129)
資産運用収益		117,151	142,677
（うち利息および配当金等収入）	(	89,083)	( 87,037)
（うち売買目的有価証券運用益）	(	685)	( -)
（うち有価証券売却益）	(	19,062)	( 50,493)
（うち特別勘定資産運用益）	(	2,737)	( -)
その他経常収益		78,493	40,817
経常費用		556,133	523,806
保険金等支払金		391,056	376,171
（うち保険金）	(	128,026)	( 122,520)
（うち年金）	(	65,059)	( 67,329)
（うち給付金）	(	64,546)	( 61,656)
（うち解約返戻金）	(	123,555)	( 114,746)
（うちその他返戻金）	(	9,801)	( 9,844)
責任準備金等繰入額		58	53
社員配当金積立利息繰入額		58	53
資産運用費用		43,644	33,668
（うち支払利息）	(	1,993)	( 1,839)
（うち有価証券売却損）	(	466)	( 11,216)
（うち有価証券評価損）	(	16,024)	( 3,438)
（うち金融派生商品費用）	(	12,218)	( 2,519)
（うち特別勘定資産運用損）	(	-)	( 674)
事業費		87,325	83,832
その他経常費用		34,048	30,082
経常利益		22,455	47,832
特別利益		785	803
固定資産等処分益		239	212
価格変動準備金戻入額		510	-
貸倒引当金戻入額		36	-
その他特別利益		-	590
特別損失		6,377	4,590
固定資産等処分損		5,472	256
減損損失		850	2,803
価格変動準備金繰入額		-	1,410
その他特別損失		55	121
税引前四半期純剰余		16,864	44,044
法人税および住民税	*1	6,315	*1 15,447
法人税等合計		6,315	15,447
四半期純剰余		10,548	28,597

\*1 法人税等調整額を含んでいます。

【注記事項】

(四半期貸借対照表関係)

平成22年度第3四半期会計期間末

(平成22年12月31日現在)

1. 当第3四半期累計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号)および「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号)を適用しております。

これに伴い、有形固定資産が101百万円増加し、資産除去債務が244百万円計上されております。また、経常利益が21百万円減少し、税引前四半期純剰余が142百万円減少しております。

2. 消費貸借契約により貸し付けている有価証券の貸借対照表価額は、651百万円であります。

3. 社員配当準備金の異動状況は次のとおりであります。

前年度末現在高	73,894百万円
前年度剰余金よりの繰入額	1,915百万円
当第3四半期累計期間社員配当金支払額	5,736百万円
利息による増加等	53百万円
当第3四半期会計期間末現在高	70,127百万円

4. 担保に供されている資産の額は、有価証券16,567百万円であります。

## 5. 経常利益等の明細(基礎利益)

(単位:百万円)

	平成21年度 第3四半期累計期間	平成22年度 第3四半期累計期間
基礎利益 A	*1 17,873	16,500
キャピタル収益	19,798	50,493
金銭の信託運用益	—	—
売買目的有価証券運用益	685	—
有価証券売却益	19,062	50,493
金融派生商品収益	—	—
為替差益	51	—
その他キャピタル収益	—	—
キャピタル費用	28,710	17,476
金銭の信託運用損	—	—
売買目的有価証券運用損	—	—
有価証券売却損	466	11,216
有価証券評価損	16,024	3,438
金融派生商品費用	12,218	2,519
為替差損	—	301
その他キャピタル費用	—	—
キャピタル損益 B	△ 8,911	33,016
キャピタル損益含み基礎利益 A+B	8,961	49,516
臨時収益	13,469	—
再保険収入	—	—
危険準備金戻入額	13,469	—
その他臨時収益	—	—
臨時費用	△ 25	1,684
再保険料	—	—
危険準備金繰入額	—	225
個別貸倒引当金繰入額	*2 △ 62	1,458
特定海外債権引当勘定繰入額	—	—
貸付金償却	0	0
その他臨時費用	*3 36	—
臨時損益 C	13,494	△ 1,684
経常利益 A+B+C	22,455	47,832

\*1 平成21年度第3四半期累計期間の基礎利益には、損益計算書上、特別利益に計上した一般貸倒引当金戻入額を△26百万円含めて記載しています。

\*2 平成21年度第3四半期累計期間の臨時費用には、損益計算書上、特別利益に計上した個別貸倒引当金戻入額を62百万円含めて記載しています。

\*3 平成21年度第3四半期累計期間のその他臨時費用には、損益計算書上、特別利益に計上した貸倒引当金戻入額を「経常利益等の明細」に反映させたことによる調整額を36百万円含めて記載しています。

## 6. ソルベンシー・マージン比率

(単位:百万円)

項 目	平成22年度 第3四半期 会計期間末	平成21年度末
ソルベンシー・マージン総額 (A)	363,986	378,012
基金等	242,674	221,610
価格変動準備金	5,190	3,780
危険準備金	23,737	23,512
一般貸倒引当金	214	304
その他有価証券の評価差額×90% (マイナスの場合100%)	△39,570	△8,710
土地の含み損益×85% (マイナスの場合100%)	△46,012	△46,828
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	91,632	98,294
持込資本金等	-	-
負債性資本調達手段等	85,000	85,000
控除項目	-	-
その他	1,121	1,049
リスクの合計額		
$\sqrt{(R_1 + R_8)^2 + (R_2 + R_3 + R_7)^2} + R_4$ (B)	118,628	124,326
保険リスク相当額 $R_1$	22,115	23,193
第三分野保険の保険リスク相当額 $R_8$	8,687	9,022
予定利率リスク相当額 $R_2$	44,146	44,998
資産運用リスク相当額 $R_3$	64,886	69,352
経営管理リスク相当額 $R_4$	4,229	4,431
最低保証リスク相当額 $R_7$	1,141	1,135
ソルベンシー・マージン比率 (A) / {(1/2)×(B)} × 100	613.6%	608.0%

- (注) 1. 上記は、保険業法施行規則第86条、第87条、第161条、第162条及び第190条、平成8年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出しています。  
 (「全期チルメル式責任準備金相当額超過額」は告示第50号第1条第3項第1号に基づいて算出しています)
2. 最低保証リスク相当額の算出に際しては、標準的方式を用いて算出しています。

## 7. 特別勘定の状況

### (1) 特別勘定資産残高の状況

(単位:百万円)

区 分	平成22年度 第3四半期会計期間末	
	件数	金額
個人変額保険		27,221
個人変額年金保険		—
団体年金保険		746
特別勘定計		27,968

平成21年度末	
件数	金額
	29,125
	—
	890
	30,015

### (2) 保有契約高

#### ・個人変額保険

(単位:千件、百万円)

区 分	平成22年度 第3四半期会計期間末	
	件数	金額
変額保険(有期型)	0	605
変額保険(終身型)	17	122,643
合計	17	123,248

平成21年度末	
件数	金額
0	704
18	124,550
18	125,254

#### ・個人変額年金保険

(単位:千件、百万円)

区 分	平成22年度 第3四半期会計期間末	
	件数	金額
個人変額年金保険	—	—
合計	—	—

平成21年度末	
件数	金額
—	—
—	—

## 8. 保険会社およびその子会社等の状況

### (1) 主要な業務の状況を示す指標

(単位:百万円)

項 目	平成21年度 第3四半期 連結累計期間	平成22年度 第3四半期 連結累計期間
経常収益	580,452	573,550
経常利益	22,122	47,694
四半期純剰余	10,218	28,760

項 目	平成22年度 第3四半期連結会計期間末	平成21年度末
総資産	5,625,140	5,667,700

### (2) 連結範囲および持分法の適用に関する事項

・連結子会社および子法人等数…………… 4社

なお、非連結の子会社および子法人等については、それぞれ連結純損益および連結剰余金におよぼす影響が軽微であり、かつ全体としても重要性がないので、持分法を適用しておりません。

(3) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

科目	期別	平成22年度	平成21年度末
		第3四半期連結会計期間末 (平成22年12月31日現在)	要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日現在)
		金額	金額
(資産の部)			
現金および預貯金		31,357	33,824
有価証券		92,000	80,000
貸付金		88,218	92,515
貸付金		20	26
有形固定資産		3,923,300	3,879,095
無形固定資産		908,364	999,745
繰上資産		455,227	462,153
繰下資産		29,598	30,978
繰上資産		-	2
繰下資産		44,230	44,183
繰上資産		53,641	52,879
繰下資産		63	69
繰上資産		△880	△7,772
繰下資産			
資産の部合計		5,625,140	5,667,700

(単位:百万円)

科目	期別	平成22年度	平成21年度末
		第3四半期連結会計期間末 (平成22年12月31日現在)	要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日現在)
		金額	金額
(負債の部)			
保険契約準備金		5,234,009	5,263,151
支払準備金		37,663	40,014
責任準備金		5,126,218	5,149,242
社員配当準備金		70,127	73,894
再保料		-	17
繰上負債		136,223	129,458
繰下負債		47,665	49,589
繰上負債		5,190	3,780
繰下負債		27,934	28,391
繰上負債		63	69
繰下負債			
負債の部合計		5,451,086	5,474,457
(純資産の部)			
基本評価積立金		166,000	166,000
連結剰余金		281	281
その他有価証券評価差額金		83,995	71,883
土地再評価差額金		250,277	238,165
評価・換算差額等合計		△29,140	1,357
少数株主持分		△47,136	△46,338
純資産の部合計		△76,277	△44,980
負債および純資産の部合計		53	58
		174,054	193,243
		5,625,140	5,667,700



## (4) 四半期連結損益計算書

(単位:百万円)

科目	期別	平成21年度	平成22年度
		第3四半期連結累計期間 〔平成21年4月1日から 平成21年12月31日まで〕	第3四半期連結累計期間 〔平成22年4月1日から 平成22年12月31日まで〕
		金額	金額
経常収益		580,452	573,550
保険料等収入		382,944	388,144
資産運用収益		117,102	142,629
	(うち利息および配当金等収入)	( 89,054 )	( 87,009 )
	(うち売買目的有価証券運用益)	( 685 )	( - )
	(うち有価証券売却益)	( 19,062 )	( 50,493 )
	(うち特別勘定資産運用益)	( 2,737 )	( - )
その他経常収益		80,404	42,776
経常費用		558,330	525,856
保険金等支払金		391,056	376,171
	(うち保険金)	( 128,026 )	( 122,520 )
	(うち年金)	( 65,059 )	( 67,329 )
	(うち給付金)	( 64,546 )	( 61,656 )
	(うち解約返戻金)	( 123,555 )	( 114,746 )
	(うちその他返戻金)	( 9,801 )	( 9,844 )
責任準備金等繰入額		58	53
社員配当金積立利息繰入額		58	53
資産運用費用		43,644	33,668
	(うち支払利息)	( 1,993 )	( 1,839 )
	(うち有価証券売却損)	( 466 )	( 11,216 )
	(うち有価証券評価損)	( 16,024 )	( 3,438 )
	(うち金融派生商品費用)	( 12,218 )	( 2,519 )
	(うち特別勘定資産運用損)	( - )	( 674 )
事業費用		89,613	86,052
その他経常費用		33,956	29,911
経常利益		22,122	47,694
特別利益		786	811
	(うち固定資産等処分益)	( 239 )	( 212 )
	(うち価格変動準備金戻入額)	( 510 )	( - )
	(うちその他特別利益)	( - )	( 598 )
特別損失		6,380	4,631
	(うち固定資産等処分損)	( 5,472 )	( 256 )
	(うち減損損失)	( 850 )	( 2,803 )
	(うち価格変動準備金繰入額)	( - )	( 1,410 )
税金等調整前四半期純剰余		16,528	43,873
法人税および住民税等	*1	6,296	*1 15,099
法人税等合計		6,296	15,099
少数株主損益調整前四半期純剰余		10,231	28,773
少数株主利益		13	13
四半期純剰余		10,218	28,760

\*1 法人税等調整額を含んでいます。

## (5) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科目	期別	平成21年度	平成22年度
		第3四半期連結累計期間 (平成21年4月1日から 平成21年12月31日まで)	第3四半期連結累計期間 (平成22年4月1日から 平成22年12月31日まで)
		金額	金額
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>			
税金等調整前四半期純剰余(△は損失)		16,528	43,873
賃貸用不動産等減価償却費		4,316	4,287
減価償却費		7,339	7,763
減損損失		850	2,803
支払備金の増減額(△は減少)	△	3,672	2,350
責任準備金の増減額(△は減少)	△	61,499	23,023
社員配当準備金積立利息繰入額		58	53
貸倒引当金の増減額(△は減少)		5,221	1,368
退職給付引当金の増減額(△は減少)		733	1,924
価格変動準備金の増減額(△は減少)	△	510	1,410
利息および配当金等収入	△	89,054	87,009
有価証券関係損益(△は益)	△	6,013	35,177
金融派生商品損益(△は益)		12,218	2,519
支払利息		1,993	1,839
有形固定資産関係損益(△は益)	△	117	40
その他		3,649	8,249
<b>小 計</b>	<b>△</b>	<b>107,957</b>	<b>75,356</b>
利息および配当金等の受取額		92,944	91,175
利息の支払額	△	2,568	2,489
社員配当金の支払額	△	5,795	5,736
法人税等の支払額	△	1,276	266
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△</b>	<b>24,654</b>	<b>7,325</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>			
預貯金の純増減額(△は増加)		-	300
買入金銭債権の売却・償還による収入		4,530	4,520
金銭の信託の減少による収入		-	6
有価証券の取得による支出	△	460,465	1,367,508
有価証券の売却・償還による収入		391,050	1,283,688
貸付けによる支出	△	93,945	76,875
貸付金の回収による収入		139,138	157,260
金融派生商品による収支(純額)		27,641	24,512
その他		142	42
<b>資産運用活動計</b>		<b>8,092</b>	<b>25,861</b>
(営業活動および資産運用活動計)	(△)	(16,561)	(33,187)
有形固定資産の取得による支出	△	4,341	4,291
有形固定資産の売却による収入		1,052	1,057
その他	△	6,541	4,327
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△</b>	<b>1,738</b>	<b>18,300</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>			
基金利息の支払額		-	15,530
少数株主への配当金の支払額	△	14	17
その他	△	155	246
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△</b>	<b>170</b>	<b>15,794</b>
現金および現金同等物の増減額(△は減少)	△	26,563	9,832
現金および現金同等物期首残高		203,898	113,424
連結子会社および子法人等の減少による現金および現金同等物の減少額	△	968	-
現金および現金同等物四半期連結会計期間末残高		176,367	123,257

【注記事項】

(四半期連結貸借対照表関係)

平成22年度第3四半期連結会計期間末 (平成22年12月31日現在)											
1.	<p>当第3四半期連結累計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号)および「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号)を適用しております。</p> <p>これに伴い、有形固定資産が101百万円増加し、資産除去債務が244百万円計上されております。また、経常利益が21百万円減少し、税金等調整前四半期純剰余が142百万円減少しております。</p>										
2.	<p>消費貸借契約により貸し付けている有価証券の貸借対照表価額は、651百万円であります。</p>										
3.	<p>社員配当準備金の異動状況は次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">前連結会計年度末現在高</td> <td style="text-align: right;">73,894百万円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">前連結会計年度剰余金よりの繰入額</td> <td style="text-align: right;">1,915百万円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">当第3四半期連結累計期間社員配当金支払額</td> <td style="text-align: right;">5,736百万円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">利息による増加等</td> <td style="text-align: right;">53百万円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">当第3四半期連結会計期間末現在高</td> <td style="text-align: right;">70,127百万円</td> </tr> </table>	前連結会計年度末現在高	73,894百万円	前連結会計年度剰余金よりの繰入額	1,915百万円	当第3四半期連結累計期間社員配当金支払額	5,736百万円	利息による増加等	53百万円	当第3四半期連結会計期間末現在高	70,127百万円
前連結会計年度末現在高	73,894百万円										
前連結会計年度剰余金よりの繰入額	1,915百万円										
当第3四半期連結累計期間社員配当金支払額	5,736百万円										
利息による増加等	53百万円										
当第3四半期連結会計期間末現在高	70,127百万円										
4.	<p>担保に供されている資産の額は、有価証券16,567百万円であります。</p>										

(四半期連結損益計算書関係)

平成22年度第3四半期連結累計期間 (平成22年4月1日から平成22年12月31日まで)	
1.	<p>「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成20年12月26日)にもとづく保険業法施行規則の改正により、当四半期連結累計期間では、「少数株主損益調整前四半期純剰余」の科目で表示しております。</p>

【注記事項】

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

平成22年度第3四半期連結累計期間 (平成22年4月1日から平成22年12月31日まで)
1. 連結キャッシュ・フロー計算書における現金および現金同等物は、手許現金、随時引き出し可能な預金および容易に換金可能であり、かつ、価値の変動について僅少なリスクしか負わない取得日から3か月以内に償還期限の到来する短期投資からなります。

(6) セグメント情報

当社および連結子会社は、生命保険事業以外に国内にて投資顧問業等を営んでおりますが、当該事業の全セグメントに占める割合が僅少であるため、セグメント情報の記載を省略しています。

(参考)第3四半期会計期間の業績

・新契約高

(単位:千件、億円、%)

区 分	平成21年度第3四半期会計期間				平成22年度第3四半期会計期間					
	件数	金額			件数	金額				
		新契約	転換による純増加	前年同期比		前年同期比	新契約	転換による純増加		
個人保険	274	2,343	2,983	△640	275	100.4	1,789	76.4	2,693	△904
個人年金保険	8	266	299	△33	10	119.9	321	120.6	370	△49
団体保険	-	25	25	-	-	-	11	44.5	11	-
団体年金保険	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(注) 1. 件数は、新契約に転換後契約を加えた数値です。

2. 新契約・転換による純増加の個人年金保険の金額は年金支払開始時における年金原資です。

3. 平成13年度より発売した「保険王」(保険王プラスを含む)は、単体商品ごとの件数を記載しています。

・新契約年換算保険料

(単位:億円、%)

区 分	平成21年度	平成22年度	
	第3四半期 会計期間	第3四半期 会計期間	前年同期比
個人保険	65	61	94.1
個人年金保険	22	37	163.7
合計	88	99	111.9
	うち第三分野	38	35 92.0

(注) 1. 年換算保険料とは、1回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、1年あたりの保険料に換算した金額です(一時払契約等は、保険料を保険期間で除した金額)。

2. うち第三分野については、医療保障給付(入院給付、手術給付等)、生前給付保障給付(特定疾病給付、介護給付等)、保険料払込免除給付(障害を事由とするものは除く。特定疾病罹患、介護等を事由とするものを含む)等に該当する部分の年換算保険料を計上しています。

・損益計算書

(単位:百万円)

科目	期別	平成21年度	平成22年度
		第3四半期会計期間 平成21年10月1日から 平成21年12月31日まで	第3四半期会計期間 平成22年10月1日から 平成22年12月31日まで
		金額	金額
経常収益		202,355	186,795
保険料等収入		129,544	132,313
(うち保険料)	(	129,537)	( 132,311)
資産運用収益		36,627	42,368
(うち利息および配当金等収入)	(	29,685)	( 26,953)
(うち有価証券売却益)	(	4,823)	( 13,115)
(うち特別勘定資産運用益)	(	310)	( 572)
その他経常収益		36,183	12,113
経常費用		192,684	179,301
保険金等支払金		134,931	129,210
(うち保険金)	(	44,453)	( 40,478)
(うち年金)	(	24,644)	( 25,582)
(うち給付金)	(	21,964)	( 20,957)
(うち解約返戻金)	(	41,063)	( 38,952)
(うちその他返戻金)	(	2,791)	( 3,217)
責任準備金等繰入額		19	1,108
支払備金繰入額		—	1,091
社員配当金積立利息繰入額		19	17
資産運用費用		18,391	11,994
(うち支払利息)	(	665)	( 608)
(うち有価証券売却損)	(	28)	( 4,514)
(うち有価証券評価損)	(	13,909)	( 1,015)
(うち金融派生商品費用)	(	342)	( 781)
事業費		28,865	27,222
その他経常費用		10,476	9,765
経常利益		9,671	7,493
特別利益		1,571	231
固定資産等処分益		101	26
価格変動準備金戻入額		1,440	—
貸倒引当金戻入額		29	—
その他特別利益		—	205
特別損失		128	776
固定資産等処分損		72	160
減損損失		0	115
価格変動準備金繰入額		—	500
その他特別損失		55	—
税引前四半期純剰余		11,114	6,949
法人税および住民税	*1	4,225	*1 2,390
法人税等合計		4,225	2,390
四半期純剰余		6,889	4,559

\*1 法人税等調整額を含んでいます。

・経常利益等の明細(基礎利益)

(単位:百万円)

	平成21年度 第3四半期会計期間	平成22年度 第3四半期会計期間
基礎利益 A	*1 5,586	2,564
キャピタル収益	4,823	13,115
金銭の信託運用益	-	-
売買目的有価証券運用益	-	-
有価証券売却益	4,823	13,115
金融派生商品収益	-	-
為替差益	-	-
その他キャピタル収益	-	-
キャピタル費用	14,296	6,614
金銭の信託運用損	-	-
売買目的有価証券運用損	-	-
有価証券売却損	28	4,514
有価証券評価損	13,909	1,015
金融派生商品費用	342	781
為替差損	15	302
その他キャピタル費用	-	-
キャピタル損益 B	△ 9,472	6,501
キャピタル損益含み基礎利益 A+B	△ 3,886	9,065
臨時収益	13,569	-
再保険収入	-	-
危険準備金戻入額	13,569	-
その他臨時収益	-	-
臨時費用	11	1,571
再保険料	-	-
危険準備金繰入額	-	75
個別貸倒引当金繰入額	*2 △ 18	1,496
特定海外債権引当勘定繰入額	-	-
貸付金償却	0	0
その他臨時費用	*3 29	-
臨時損益 C	13,557	△ 1,571
経常利益 A+B+C	9,671	7,493

\*1 平成21年度第3四半期会計期間の基礎利益には、損益計算書上、特別利益に計上した一般貸倒引当金戻入額を10百万円含めて記載しています。

\*2 平成21年度第3四半期会計期間の臨時費用には、損益計算書上、特別利益に計上した個別貸倒引当金戻入額を18百万円含めて記載しています。

\*3 平成21年度第3四半期会計期間のその他臨時費用には、損益計算書上、特別利益に計上した貸倒引当金戻入額を「経常利益等の明細」に反映させたことによる調整額を29百万円含めて記載しています。

・保険会社およびその子会社等の状況

(1)連結損益計算書

(単位:百万円)

科目	期別	平成21年度 第3四半期連結会計期間 平成21年10月1日から 平成21年12月31日まで	平成22年度 第3四半期連結会計期間 平成22年10月1日から 平成22年12月31日まで
		金額	金額
経常収益		202,980	187,407
保険料等収入		129,544	132,313
資産運用収益		36,611	42,352
(うち利息および配当金等収入)	(	29,676)	( 26,944)
(うち有価証券売却益)	(	4,823)	( 13,115)
(うち特別勘定資産運用益)	(	310)	( 572)
その他経常収益		36,824	12,741
経常費用		193,385	179,945
保険金等支払金		134,931	129,210
(うち保険金)	(	44,453)	( 40,478)
(うち年金)	(	24,644)	( 25,582)
(うち給付金)	(	21,964)	( 20,957)
(うち解約返戻金)	(	41,063)	( 38,952)
責任準備金等繰入額		19	1,108
支払備金繰入額		—	1,091
社員配当金積立利息繰入額		19	17
資産運用費用		18,370	11,953
(うち支払利息)	(	665)	( 608)
(うち有価証券売却損)	(	23)	( 4,514)
(うち有価証券評価損)	(	13,893)	( 974)
(うち金融派生商品費用)	(	342)	( 781)
事業費		29,645	28,007
その他経常費用		10,491	9,664
経常利益		9,595	7,462
特別利益		1,571	232
(うち固定資産等処分益)	(	101)	( 26)
(うち価格変動準備金戻入額)	(	1,440)	( —)
(うちその他特別利益)	(	—)	( 205)
特別損失		128	776
(うち固定資産等処分損)	(	72)	( 160)
(うち減損損失)	(	0)	( 115)
(うち価格変動準備金繰入額)	(	—)	( 500)
税金等調整前四半期純剰余		11,038	6,918
法人税および住民税等	*1	4,244	*1 2,418
法人税等合計		4,244	2,418
少数株主損益調整前四半期純剰余		6,794	4,499
少数株主利益		3	3
四半期純剰余		6,790	4,495

\*1 法人税等調整額を含んでいます。

(2)セグメント情報

当社および連結子会社は、生命保険事業以外に国内にて投資顧問業等を営んでおりますが、当該事業の全セグメントに占める割合が僅少であるため、セグメント情報の記載を省略しています。